

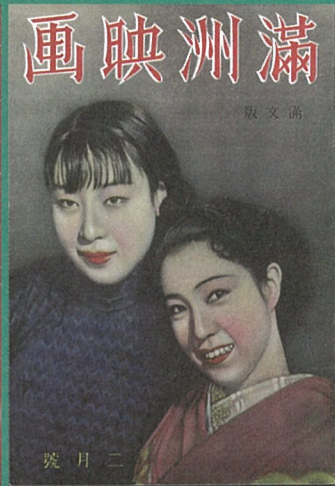
満洲映画

[監修] 白井啓介 文教大学教授

[解題] 上田 学 早稲田大学演劇博物館招聘研究員
[解説] 鈴木直子 早稲田大学演劇博物館招聘研究員

全8巻

幻のキネマ雑誌、遂に復刻！



ゆまに
書房 YUMANI
SHOBUN

刊行にあたって

白井啓介

ここに復刻する『満洲映画』は、「満映（満洲映画協会）」の広報宣伝誌として、一九三七年二月に創刊された。

『満洲映画』は、だが実は厄介な対象だ。ことばを換えて言うなら、一筋縄ではいかないのだ。それは、この雑誌の世界が、歴史的、政治的に多重の負荷を追うとともに、多岐の分野と多層の境界にわたるからだ。

「満映」に、「満洲国」の文化教育宣伝機関として、戦後一貫して負の評価が付きまわっていた。中国側から「文化侵略」と糾弾されるだけでなく、日本側においても芳しい評価を与えることを憚る気風があった。一二世紀を迎えて、国境を跨いで再評価の動きがあるにせよ、その背景の重層性から共通基盤を求めにくいのが実情だ。

それゆえ、原本としての『満洲映画』が生きた証として有効なはずだが、そこに次なる厄介さが立ちちはだかる。『満洲映画』は、創刊当初から日文版と当時「満文版」と称された中国語版とが、同時に発行されていたのだ。内容が同一で、それを盛ることばが異なるだけなら、つまり翻訳であるならことは容易い。ところが、グラビア写真を除いてまったく別記事の号もあり、その相違の度合いは各号によってまちまちだ。このため、中国語を解さぬ日本人と、日文版に踏み込めぬ中国人とでは、「同床異夢」のごとく別々の世界を思い描く事態が生まれる。

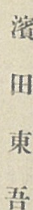
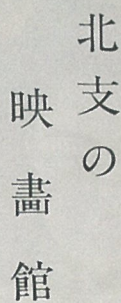
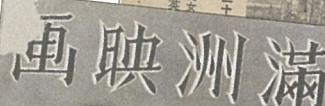
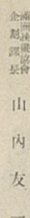
さらに、その誌面を飾る執筆者の多様さも、厄介さを助長する。日文版では日本の映画人にとどまらず『藝文』に集う満洲文化人が連なり、他方中国語版には上海映画演劇人が寄稿するなど、それぞれに裾野の広さを見せる。

『満洲映画』の厄介さは、こうした複雑多岐にわたる歴史の真相を如実に映したことに由来するもので、それだけ史料価値が高いことを物語る。旧「満洲」における映画活動を探る上で、また昭和初期文芸活動の諸相に迫る上で客観史料の汲めども尽きぬ宝庫となるはずだ。

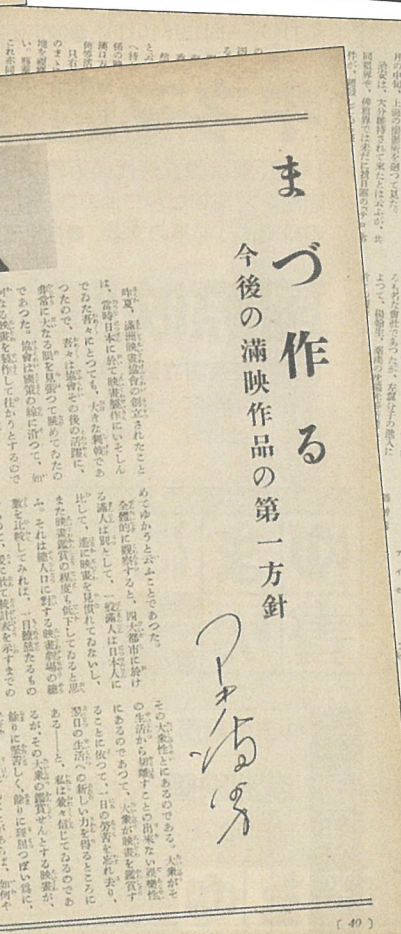
今回の復刻により、この宝庫が日中両国各界に広く共有されることを切に願っている。

(文教大学教授)

(文教大学教授)



昭和初期、満洲にて刊行された唯一の映画雑誌。
幻のキネマ雑誌、遂に復刻なる！



● 満洲映画について

『滿洲映画』は、一九三七（昭和十二）年十二月に滿洲映画發行所から發行された滿洲映画協會の宣伝月刊誌。創刊當時は「日文版」と「滿文版」の二種が同時に發行されたが、その後、一九三八（昭和十三）年（康德六）年に日文滿文合併号（第三卷第八期）が發行されてからは、一冊の中に日文と滿文の両方の記事が掲載されるようになった。そして一九四一年六月に『電影画報』（第五卷第六期）と改称され、發行元も滿洲雜誌社（滿洲映画協會の子会社）に変わった。

本企画は、『満洲映画』第一巻第一期（一九三七年十二月号）から第四巻第九期（一九四〇年九月号）まで、日文版、満文版、日満合併版を復刻。復刻に際して、第一巻巻頭に「刊行のことば」を、最終巻末に詳細な「解説」「解題」をそれぞれ附す。

満洲映画 各巻構成

第1巻 刊行にあたって (白井啓介)	版	巻(年)	号(期)	号 名	発行年月日	発行者	編集者
	日文版	1巻	1号	創刊号	康德4(昭和12/1937)年12月1日	山内友一	飯田秀世
	満文版	1年	1号	創刊号	康德4(昭和12/1937)年12月1日		
	日文版	2巻	1号	新年号	康德5(昭和13/1938)年1月1日		
	満文版	2年	1期	新年号	康德5(昭和13/1938)年1月1日		
	日文版	2巻	2号	2月号	康德5(昭和13/1938)年2月1日		
	満文版	2年	2期	2月号	康德5(昭和13/1938)年2月1日		

第2巻	版	巻(年)	号(期)	号 名	発行年月日	発行者	編集者
	日文版	2巻	3号	3月号	康德5(昭和13/1938)年3月1日	山内友一	飯田秀世
	満文版	2年	3期	3月号	康德5(昭和13/1938)年3月1日		
	日文版	2巻	4号	4月号	康德5(昭和13/1938)年4月1日		
	満文版	2年	4期	4月号	康德5(昭和13/1938)年4月1日		
	日文版	2巻	5号	5月特別号	康德5(昭和13/1938)年5月1日	杉原 致	飯田秀世
	満文版	2年	5期	5月号	康德5(昭和13/1938)年5月1日		

第3巻	版	巻(年)	号(期)	号 名	発行年月日	発行者	編集者
	満文版	2巻	8期	9月号	康德5(昭和13/1938)年9月1日	杉原 致	飯田秀世
	日文版	2巻	9号	10月号	康德5(昭和13/1938)年10月1日	杉原 致	藤澤忠雄
	日文版	2巻	10号	11月号	康德5(昭和13/1938)年11月1日		
	日文版	2巻	11号	12月号	康德5(昭和13/1938)年12月1日		
	満文版	2巻	11期	12月号	康德5(昭和13/1938)年12月1日		

第4巻	版	巻	号	号 名	発行年月日	発行者	編集者
	日文版	3巻	1号	新年号	康德6(昭和14/1939)年1月1日	杉原 致	藤澤忠雄
	日文版附録	—	—	満映演員名鑑	—		
	日文版	3巻	2号	2月号	康德6(昭和14/1939)年2月1日		
	日文版	3巻	3号	3月号	康德6(昭和14/1939)年3月1日		
	日文版	3巻	5号	5月号	康德6(昭和14/1939)年5月1日		

第5巻	版	巻(年)	号(期)	号 名	発行年月日	発行者	編集者
	日文版	3巻	6号	6月号	康德6(昭和14/1939)年6月1日	杉原 致	島津忠雄
	日文版	3巻	7号	7月号	康德6(昭和14/1939)年7月1日		
	満日文合併号	3巻	8期	8月号	康德6(昭和14/1939)年8月1日	飯田秀世	山下 明
	満日文合併号	3巻	12期	12月号	康德6(昭和14/1939)年12月1日		

第6巻	版	巻(年)	号(期)	号 名	発行年月日	発行者	編集者
	満日文合併号	4巻	1期	1月号	康德7(昭和15/1940)年1月1日	飯田秀世	山下 明
	満日文合併号	4巻	2期	2月号	康德7(昭和15/1940)年2月1日		
	満日文合併号	4巻	3期	3月号	康德7(昭和15/1940)年3月1日		

第7巻	版	巻(年)	号(期)	号 名	発行年月日	発行者	編集者
	満日文合併号	4巻	4期	春季増大号	康德7(昭和15/1940)年4月1日	飯田秀世	山下 明
	満日文合併号	4巻	5期	5月号	康德7(昭和15/1940)年5月1日	長谷川瀧	山下 明
	満日文合併号	4巻	6期	6月号	康德7(昭和15/1940)年6月1日		

第8巻 解題(上田 学) 解説(鈴木直子)	版	巻(年)	号(期)	号 名	発行年月日	発行者	編集者
	満日文合併号	4巻	7期	7月号	康德7(昭和15/1940)年7月1日	長谷川瀧	山下 明
	満日文合併号	4巻	9期	9月号	康德7(昭和15/1940)年9月1日		
	別冊附録	—	—	芸苑情侶	—		

満洲映画 全8巻

【監修】白井啓介 文教大学教授
 【解題】上田 学 早稲田大学演劇博物館招聘研究員
 【解説】鈴木直子 早稲田大学演劇博物館招聘研究員

●揃定価201,600円(本体192,000円)

B5判上製・カバー装 ISBN978-4-8433-3901-5 C3374

第1回配本・全4巻 各巻の詳細収録内容については中面をご覧ください

揃定価100,800円(揃本体96,000円/各本体24,000円) ISBN978-4-8433-3902-2 C3374 2012年9月刊行予定

- 1■ 康德4(昭和12/1937)年創刊号~康德5(昭和13/1938)年2月号 ISBN978-4-8433-3904-6
- 2■ 康德5(昭和13/1938)年3月号~5月号 ISBN978-4-8433-3905-3
- 3■ 康德5(昭和13/1938)年9月号~12月号 ISBN978-4-8433-3906-0
- 4■ 康德6(昭和14/1939)年新年号~3月号・5月号・日文版新年号附録 ISBN978-4-8433-3907-7

第2回配本・全4巻 各巻の詳細収録内容については中面をご覧ください

揃定価100,800円(揃本体96,000円/各本体24,000円) ISBN978-4-8433-3903-9 C3374 2013年4月刊行予定

- 5■ 康德6(昭和14/1939)年6月号~8月号・12月号 ISBN978-4-8433-3908-4
- 6■ 康德7(昭和15/1940)年1月号~3月号 ISBN978-4-8433-3909-1
- 7■ 康德7(昭和15/1940)年4月号~6月号 ISBN978-4-8433-3910-7
- 8■ 康德7(昭和15/1940)年7月号・9月号・9月号別冊附録/解題・解説 ISBN978-4-8433-3919-0

関連商品のご案内 パンフレット謹呈いたします。弊社営業部までお気軽にお申し付け下さい。

藝文 第1期〈藝文社版〉 全22巻

【監修】呂元明/鈴木貞美/劉建輝 満洲における唯一の日本語総合文化雑誌。満洲文化を伝える貴重文献。〈藝文社版〉昭和17年1月号~同18年10月号 ●揃定価285,600円(本体272,000円)

キネマ週報 全27巻+別巻1

【監修】東京国立近代美術館フィルムセンター 日本映画の興隆期を週刊誌ならではの機動性でつぶさに記録。戦前メディアの研究には必須の文献。●揃定価661,500円(本体630,000円)

国際映画新聞 全67巻+別巻1

【監修】東京国立近代美術館フィルムセンター 映画史に関する人名や出来事、日付の特定が可能。当時国内「唯一の映画経済雑誌」全282号。 ●揃定価1,787,100円(本体1,702,000円)

『日本映画』『映画旬報』

【監修】牧野 守 全51巻 戦時下の映画雑誌を集成。菊地寛を中心に編集された『日本映画』、当時最大発行部数を誇った『映画旬報』を収録。 ●揃定価1,029,000円(本体980,000円)

日本映画論言説大系

【監修・解説】牧野 守 全30巻 日本の映画理論を中心に、その草創期から昭和20年までの言説を精選し、体系的に編纂。

- 第1期・全10巻〈戦時下の映画統制期〉
揃定価157,500円(本体150,000円) 残部僅少
- 第2期・全10巻〈映画のモダニズム期〉
揃定価193,200円(本体184,000円)
- 第3期・全10巻〈活動写真の草創期〉
揃定価259,350円(本体247,000円)



〒101-0047
 東京都千代田区内神田2-7-6
 TEL.03(5296)0491
 FAX.03(5296)0493
<http://www.yumani.co.jp/>
 e-mail eigyou@yumani.co.jp

★特にお薦めしたい方

映画史、メディア史、歴史学、思想史、社会史、政治史、近代史、植民地研究、異文化交流、文化史、風俗史、モダニズムなどの研究者・研究機関。大学図書館。映像・メディア関係専門学校。海外の日本学関連研究施設など。

ゆまに書房 Tel.03(5296)0491/Fax.03(5296)0493 年 月 日

ご注文書

満洲映画 全8巻 ●揃定価201,600円(本体192,000円)
 ISBN978-4-8433-3901-5 C3374

セット

取扱店

お名前

ご住所

TEL ()